

平成30年度第1回札幌医科大学医療安全監査委員会開催報告

札幌医科大学医療安全監査委員会規程に基づき、札幌医科大学医療安全監査委員会を開催し、監査を実施しましたので、次のとおり報告します。

1 監査の方法

札幌医科大学医療安全監査委員会規程第3条第1号に基づき、札幌医科大学附属病院における医療安全に係る管理状況について報告するとともに、本年7月に共用開始した西病棟の巡回に基づき監査を実施しました。

○日時：平成30年9月13日（木）10時～11時30分

○場所：附属病院西棟10階共用会議室

○出席委員

委員長：橋場 弘之（田村・橋場法律事務所弁護士）

委員：南須原康行（北海道大学病院医療安全管理部長 教授）

委員：高田 久（北海信用保証協会 参与）

委員：元村 啓司（トーアエイヨー株式会社 元社長）

委員：小林 宣道（札幌医科大学副医学部長 教授）

2 監査の内容及び結果

(1) 平成29年度監査委員会開催報告について

平成29年度に開催した監査委員会の概要について改めて報告を受けた。

- ・第1回目：安全管理指針等、特定機能病院の承認要件の項目について監査を実施
- ・第2回目：患者の視点による院内ラウンドの実施

(2) 平成29年度活動報告について

平成29年度の目標及び活動結果について報告を受け、適正に実施されていることを確認した。

(主な内容)

- ① インシデント・アクシデントの報告事案について、院内会議や研修会を活用してフィードバックされていることを確認した。
- ② 他大学病院との医療安全ピアレビューを実施し、課題となった事項について環境整備を行う等、改善が図られていることを確認した。
- ③ 多部門・多職種参加による産科緊急コールシミュレーションを実施し、急変時に備えるなど、適切に実施されている事を確認した。
- ④ 医療法に基づく医療安全講演会は、出席、DVD視聴、eラーニングの活用により100%受講が達成されていることを確認した。

⑤ 多職種によるWorldCafe のワークショップを開催し、多職種間のコミュニケーションの促進と医療安全の意識の向上に努めていることを確認した。

(3) 院内医療事故調査事例報告について

平成29年度に発生した院内医療事故調査事案について報告を受けた。

再発防止策として、マニュアルの改訂準備を進めているほか、各種院内会議及び院内ニュースを活用して現場職員への周知強化が図られていることを確認した。

(4) 平成30年度の目標と活動計画について

資料に基づき、今年度の目標と活動計画の報告を受けた。

研修の開催時間を検討し、新たな試みとして、より多くの方が研修に参加できるよう、通常開催の夕方の時間帯のほか、同じ内容により昼（ランチタイム）にも開催する企画とするなど、工夫を図った内容とした旨、報告を受けた。

(5) 新棟（西棟）の巡回

本年7月に共用開始した西棟を巡回した。

北海道胆振東部地震の影響を受け、旧棟と新棟の接続部に一部ずれが発生していることを確認したが、修繕の予定があり、問題がないことを確認した。

(6) 未承認医薬品等の申請・使用適否・事後報告について

平成29年度の実績及び平成30年度の途中経過について、規程に基づき処理されている旨、報告を受けた。

(7) 高難度新規医療技術の申請・実施適否・事後報告について

平成29年度の実績及び平成30年度の途中経過について、規程に基づき処理されている旨、報告を受けた。

以上